

今日のシライ中

白井の愉快的仲間たち

VOI.6

ナガミヒナゲシ

5月7日の「今日のシライ中」で紹介されている花です。漢字で書くと、その特徴がよくわかります。「長実」ヒナゲシです。花が咲いた後にできる果実が他の「ヒナゲシ」などと比べ細長いことから、名づけられました。



この植物の果実の中には、非常に小さな種が一つにつき 1000 個以上入っているそうです。さて、皆さん、この花、実はよく見かける花なんです。気にして歩けば、あそこにも、ここにも。そうです。VOI.4 で紹介した「世界最強の雑草」(何でしたか？漢字で書けますか？)に勝るとも劣らない(さあ、意味のクイズです！A 勝っている。B 劣っている。C 少なくとも同等以上だ。・・・正解は・・・C)繁殖力と生き残り戦術をもったすごい植物です。



正門前花壇

生き残り戦術 ①他の花が咲かない早春、いち早く咲き、②根と葉からは、周辺の植物の生育を妨げる成分を含んだ物質を分泌します。さらに、驚いたことに、この植物は、③自分の周囲の植物より少しだけ丈を高くするのです。何のためでしょう？そうです。自分に日が一番当たるようにです。ですから、よく見てみましょう。丈の高い草の中では、背が高く、丈の低い草の中では背が低いのです。(なにしろ、植物は背比べが最大関心事ではなく、効率よく、いかにたくさん種をつけ、繁殖するかが大事です。)無駄に争って何が何でも大きくなろうとしないこの合理性！素晴らしいではありませんか！そして、戦術 ④「種」は長期間休眠することができ、適した環境になると発芽するのです。

一見可憐に見える儂げな(何て読みますか？・・・はかなげ)です。「にんべん」に「夢」。意味深長いみしんちょう ですね。意味身長ではありません。間違えないで！意味は・・・想像してから引いてみよう！)

ナガミヒナゲシですが、実にたくましく、したたかな戦略をもった植物です。



職員室前花壇